

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 高校教育指導課

担当名： 教育指導担当

内線： 6772

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B37	県立高校教育環境整備支援事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	障害者基本法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020203	障害者の自立・生活支援		
1 事業の概要 ノーマライゼーション教育の理念に基づき、障害のある生徒が、県立高校で安心・安全な学校生活を送れるよう支援を行う必要がある。 県立高校に生活介助支援員を配置し、身体障害のある生徒の日常生活の介助を行う。 (1) 県立高校教育環境整備支援事業 12,200千円 雇用日数が見込みを下回ったことによる減額			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県立高校教育環境整備支援事業 23,803千円 (ア) 生活介助支援員の配置 19,963千円 身体障害のある生徒に対し、日常生活の介助を目的に生活介助支援員を配置 配置校数：16校 対象：身体障害を有する生徒で介助を要する者 介助内容：排泄、食事、移動補助等 (イ) 一時的な専門員の活用等による支援(16校) 3,840千円 修学旅行等校外行事への支援員の同行及び必要用品(車椅子等)の貸与 (2) 事業計画 障害のある高校生が安心・安全な学校生活を送れるよう、生活介助支援員の配置等など新しい視点で支援を行っていく。 (3) 事業効果 ア 各学校における支援の標準化 イ 安心して安全な学校生活環境の整備 (4) 補正予算の概要 ア 県立高校教育環境整備支援事業 (ア) 生活介助支援員の配置：雇用人数が見込みを下回ったことによる減額 (イ) 一時的な専門員の活用等による支援：雇用人数が見込みを下回ったことによる減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)高等学校費 (細目)生徒経費 (細目)生徒経費 (積算内容)特別支援教育支援費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	12,200	諸収入	50					12,150	11,603
現計額	23,803		98					23,705	